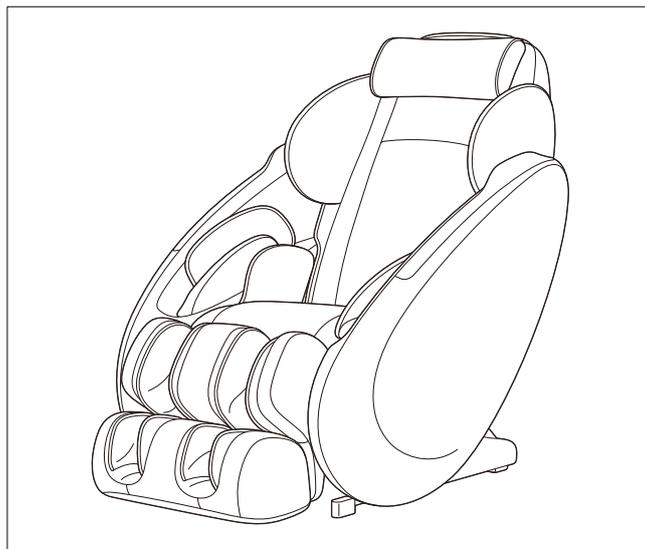


くつろぎ指定席 マッサージチェア CHD-9224

取扱説明書



このたびはお買い上げいただき、ありがとうございました。
この「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しくお使いください。
とくに「安全上のご注意」は必ずお読みください。
お読みになったあとは、いつでも取り出せるところに保管してください。

使用目的または効果

あんま・マッサージの代用。

- 疲労回復
- 血行をよくする
- 筋肉の疲れをとる
- 筋肉のこりをほぐす
- 神経痛、筋肉痛の緩解

一般家庭で使用すること。

もくじ

- 安全上のご注意……………1～3
- 各部の名称とはたらき……………4・5
- マッサージの前に……………6・7
- 使用方法……………7～11
- 使い終わったら……………12
- 使用上のご注意……………12
- お手入れについて……………12
- 保管について……………13
- 故障かなと思ったら……………13
- 愛情点検について……………14
- 仕様……………14
- アフターサービスについて…15・16
- メモ……………17
- 無料修理規定……………18
- 保証書……………裏表紙

安全上のご注意

- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」、「注意」に区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

 警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容
 注意	人が損害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容

絵表示の例

	○記号は、「禁止」の行為を示しています。(左図の場合は分解禁止)
	●記号は、行為を強制・指示するものです。(左図の場合は電源プラグを抜く)

- お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

警告

 禁止	次の人は使用しない。 医師からマッサージを禁じられている人。(例:血栓(塞栓)症、重度の動脈りゅう(瘤)、急性静脈りゅう(瘤)、各種皮膚炎および皮膚感染症[皮下組織の炎症を含む]など)症状を悪化させる原因になります。
	乳幼児や自分で意思表示できない人に使わせない。 事故やけがの原因になります。
	安全に責任を負う人の監督または指示がない限り、子供や補助を必要とする人に使わせない。 事故やけがの原因になります。
	子供には本体の上に乗らせたり遊ばせたりしない。 事故やけがの原因になります。
	強く押しつけて使用しない。 皮膚や筋肉を痛める原因になります。
	本体の上に乗ったり、座面以外の場所に座らない。 転倒による事故やけが、故障の原因になります。
	電源コードや電源プラグが破損したり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。電源コードや電源プラグが破損した場合は、お買い上げ販売店またはお客様ご相談センターに修理を依頼する。そのまま使い続けると感電やショート、火災の原因になります。
電源コードを無理に曲げたり、引っ張ったり、本体に巻きつけたりしない。 また、重いものをのせたり、熱器具に近づけて使用しない。 感電や火災の原因になります。	
 分解禁止	機器が故障したり張地が破れた場合は、勝手に修理せず、お買い上げ販売店またはお客様ご相談センターに連絡してください。電源コードが破損した場合、危険ですので電源コードの交換はお買い上げ販売店またはお客様ご相談センターに交換の依頼をしてください。 機器は改造しないでください。 火災や感電、事故やけがの原因になります。

 強制	医師の治療を受けているときや次の人は必ず医師に相談のうえ使用する。 ●ペースメーカーなどの電磁障害の影響を受けやすい体内植込み型医用電気機器を使用している人 ●悪性腫瘍のある人 ●心臓に障害のある人 ●妊娠中や出産直後の人 ●糖尿病などによる高度な末梢循環障害による知覚障害のある人 ●皮膚に創傷のある人 ●安静を必要とする人 ●体温38℃以上の有熱期にある人(倦怠感、悪寒、血圧変動など急性炎症症状の強い時期や衰弱しているときなど) ●骨粗しょう症の人、脊椎の骨折、捻挫、肉離れなど、急性[疼痛性]疾患の人 ●背骨に異常がある人、曲がっている人 ●かつて治療を受けたところ、または疾患部へ使用する人 ●けんしゅう(腱鞘)炎の人 ●本品を使用しても効果がみられない人 ●その他医療機関で治療中の人
	事故や体調不良をおこす原因になります。
	使用前に必ずマッサージ機構部の張地が破れていないか確認する。 また、その他の部分にも破れがないか確認する。 (どんなに小さな破れでもただちに使用を中止し、電源プラグを抜き、修理を依頼してください)。けがや感電の原因になります。
	背もたれ、フットレストを動作するときは、必ず周囲に人やペットがいないことを確認する。 またフットレストのすき間に足や手、身体を入れない。 事故やけがの原因になります。
	交流100Vで使用する。 火災や感電の原因になります。
	電源プラグを定期的に掃除する。 ホコリの付着・湿気などで絶縁不良になり漏電火災の原因になります。

注意

 禁止	食前、食後の1時間は使用しない。 体調不良をおこす原因になります。
	肌の弱い人は素肌で使用しない。 事故やけがの原因になります。
	マッサージ以外の目的に使用しない。また、頭、胸、腹、骨部へは使用しない。 事故やけがの原因になります。
	機構部や背もたれ、フットレストと本体の間に足や手、身体を入れない。 事故やけがの原因になります。
	もみ玉へ無理な力をかけたり、長時間の連続使用はしない。 安全装置が動き動作が止まることがあります。
	他の治療器具と同時に使用しない。 体調不良をおこす原因になります。
	使用中は眠らない。 事故やけがの原因になります。
	背もたれ、フットレストを持って移動しない。 背もたれがはずれて事故やけがの原因になります。
	背もたれが倒れフットレストが出た状態で椅子の乗り降りをしていない。 転倒による事故やけがの原因になります。
	座らない状態でフットレストに負荷をかけない。 転倒による事故やけがの原因になります。
	人または物をのせたまま移動しない。 転倒による事故やけがの原因になります。
	ストーブなど火気の近くで使用したり、たばこを吸いながら使用しない。 また、ホットカーペットなどの暖房器具の上で使用しない。 火災の原因になります。
	施療部位にアクセサリーなどの硬いものをつけて使用しない。 機構部に接触してけがの原因になります。
ポケットの中にものを入れて使用しない。 エアバッグに接触して事故やけが、故障の原因になります。	
使用中に電源プラグを抜いたり、電源スイッチを切らない。 けがの原因になります。	

 禁止	お手入れの際はシンナー、ベンジン、アルコール、熱湯、アイロンやドライヤーは使用しない。 変色・変形の原因になります。
	アース線はガス管、電話線、避雷針、水道管(途中がプラスチック)などに接続しない。 感電や火災・事故の原因になります。
	水などをこぼしたり、ぬれた身体で使用しない。 感電やショート、故障の原因になります。
 水場使用禁止	浴室など湿度の高い場所では使用しない。 感電や故障の原因になります。
 強制	1日の使用時間は15分以内にする。また、一箇所への連続使用は3分以内にする。 逆効果やけがの原因になります。
	はじめはマッサージの動きを確認してから、弱い刺激を短い時間で使用する。 強い刺激に慣れていないと逆効果やけがの原因になります。
	もみ玉の位置を確認したうえで、ゆっくり座る。 身体をまっすぐにして、首および背骨が左右のもみ玉の間にくるようにする。 事故やけがの原因になります。
	首の周辺をマッサージするときは、もみ玉の動きに注意し、過度に強いマッサージをしない。 逆効果やけがの原因になります。
	エアチューブプラグ内やエアチューブプラグ受けにホコリなどを入れない。 異音発生などの故障の原因になります。
	座らない状態でエアマッサージを動作しない。 エアバッグの耐久性が低下する原因になります。
	使用中、身体に異常を感じたときはただちに使用を中止し、医師に相談する。 事故や体調不良をおこす原因になります。
	水平な場所で使用する。 本体が倒れて事故やけがの原因になります。
	畳やフローリングなど傷つきやすい床の上で使用する場合は、マットなどを敷く。 床が傷つく原因になります。
	移動するときは背もたれ、フットレストを起こした状態で持ち上げて移動する。 その際、背もたれやフットレストは持たない。 転倒による事故やけが、また床が傷つく原因になります。
	使用後は電源スイッチを「OFF」にして電源プラグをコンセントから抜く。 子供のいたずらによる事故やけがの原因になります。
	使用後は電源コードのねじれをほどいて保管する。 断線やショートの原因になります。
	電源プラグを抜くときは、接続部に無理な力をかけないよう、必ず電源プラグを持って引き抜く。 感電やショートの原因になります。
	故障が見つかったら、すぐに使用を止め、電源プラグをコンセントから抜く。 事故やけがの原因になります。
	次のようなときは使用しない。 ● 疲労が激しいとき ● 酒に酔っているとき ● 湿疹が生じているとき 体調不良をおこす原因になります。
	 アース線をつける
 電源プラグを抜く	使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く。 ホコリの付着・湿気などで絶縁不良になり、漏電火災の原因になります。
	お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜く。また、ぬれた手でプラグにふれない。 感電ややけどの原因になります。
	停電のときはただちに電源スイッチを「OFF」にし、電源プラグを抜く。 停電復帰時に事故やけがの原因になります。

各部の名称とはたらき

本 体

肩エアバッグ

肩のマッサージを行います。

もみ玉

背中全体のマッサージを行います。

腕エアバッグ

腕のマッサージを行います。

太ももエアバッグ

太もものマッサージを行います。

座エアバッグ

おしりのマッサージを行います。

座クッション(付属品)

フットレスト

脚エアバッグ

脚部のマッサージを行います。

足裏突起

足裏突起でマッサージを行います。

ヘッドレスト(付属品)

背もたれ

リモコンコードフック

ひじ掛けパネル
(付属品)

リモコンコード

リモコン

リモコンポケット

電源コード

電源プラグ

座クッション台

ヘッドレスト固定ベルト

ストッパー

電源スイッチ

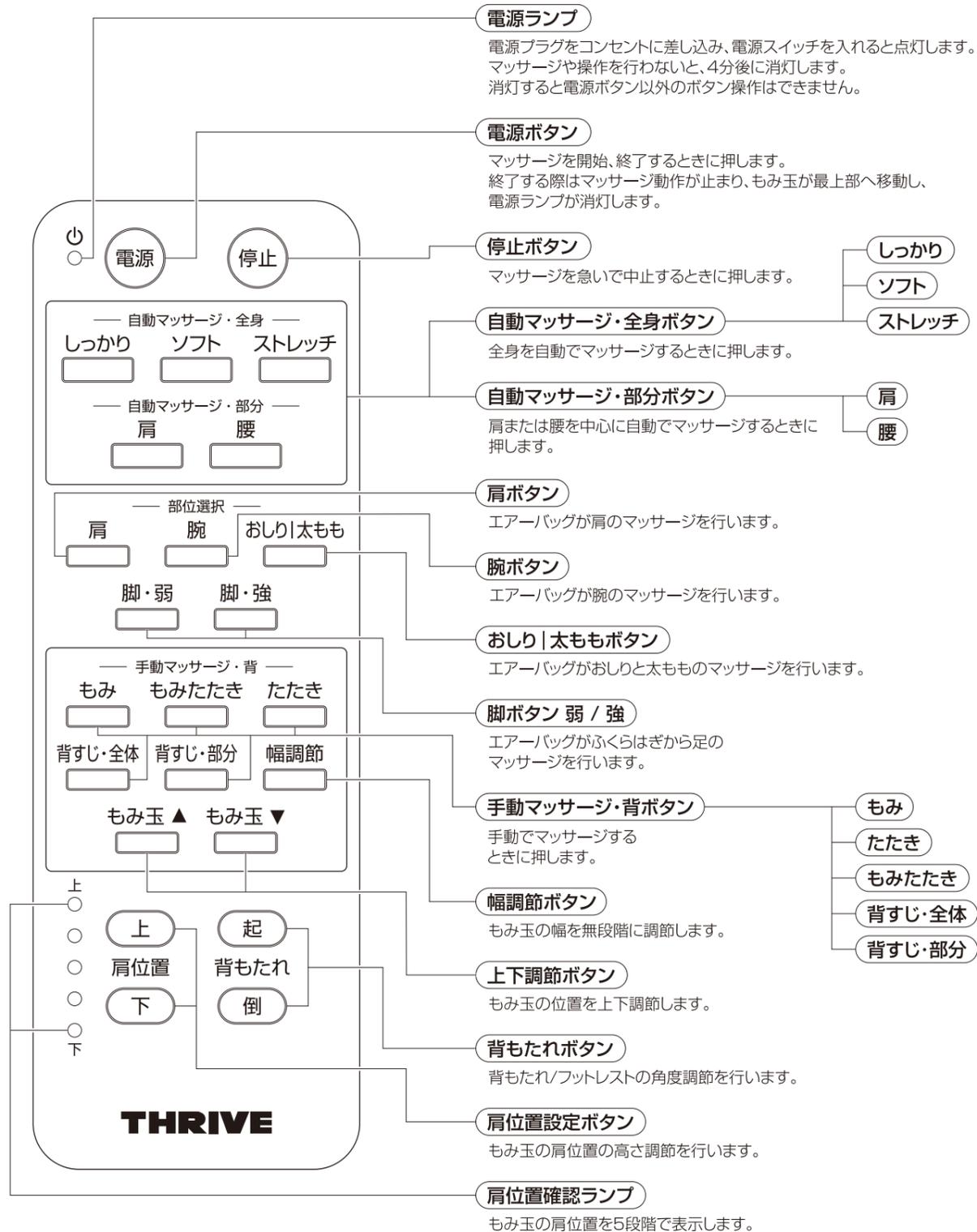
ご使用後は「OFF」にしてください。

アース端子(ネジ)

● 指定の付属品以外は使用しないでください。

各部の名称とはたらき

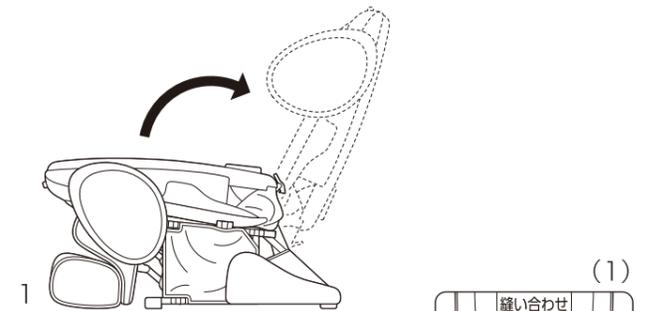
リモコン



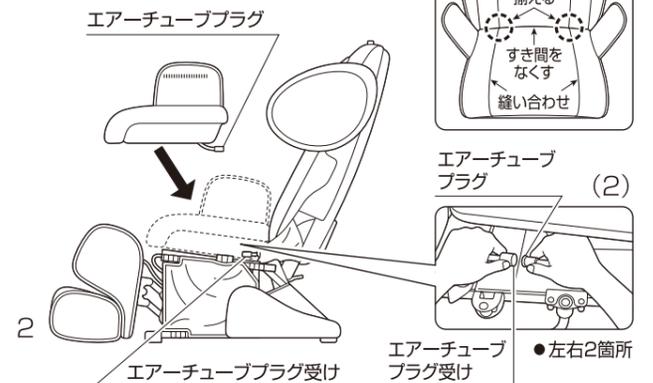
マッサージの前に

組み立て方

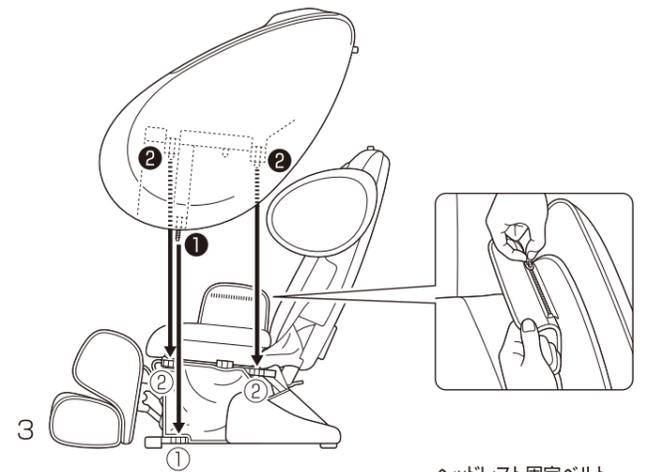
1. 背もたれを矢印の方向に「カチッ」と音がするまで起こしてください。
このとき、電源コード、リモコン、リモコンコードを挟まないようにしてください。



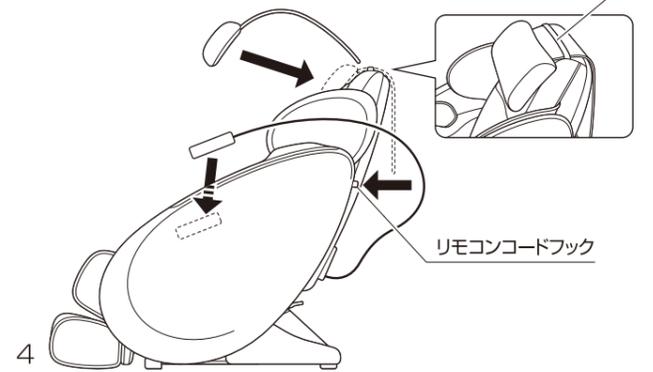
2. 座クッションを本体にセットしてください。
(1) 背もたれの2本の縫い合わせと座クッションの2本の縫い合わせを揃えながら、背もたれと座クッションの間にすき間ができないようにセットしてください。
(2) 座クッションの裏面にあるエアチューブプラグ(2箇所)と座クッション台のエアチューブプラグ受け(2箇所)を「カチッ」と音がするまで確実に差し込んでください。



3. ひじ掛けパネルを本体にセットしてください。
(1) はじめに、ひじ掛けパネルのバネ付き突起①を突起受け①に合わせ、次に突起②(2箇所)をロック付きの突起受け②(2箇所)に合わせます。最後にひじ掛けパネルを真下に下ろし、「カチッ」と音がするまで差し込んでください。
(2) ひじ掛けパネル内側にあるファスナーと、座クッション横の太ももエアバッグにあるファスナーを閉めてください。

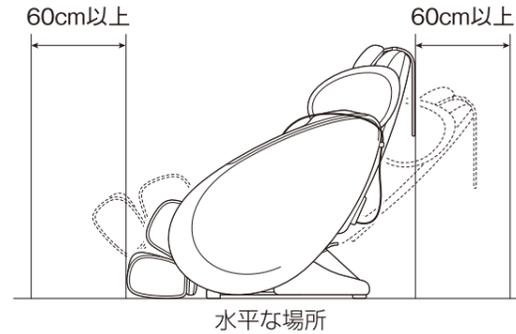


4. ヘッドレストを背もたれのヘッドレスト固定ベルトに通してセットしてください。リモコンをひじ掛け内側のリモコンポケットにセットし、リモコンコードをリモコンコードフック(面ファスナー)で留めてください。



設置のしかた

- 背もたれの後ろに60cm以上、フットレストの前に60cm以上のすき間をあけて水平な場所に設置してください。
- ホットカーペットなどの暖房器具の上に設置しないでください。
- 直射日光が長時間あたるところに設置しないでください。合成皮革が変色や変質の原因になります。
- 床を傷つけますので、本体の下にマットなどを敷いてください。
- 重量物ですので必ず2人以上で運んでください。
- 移動するときは、ひし掛けパネルの下を持ち(背もたれやフットレストは持たないで)移動してください。



アースについて

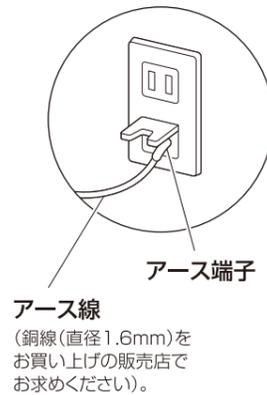
- アース線を本体のアース端子(ネジ)と電源コンセントのアース端子に取り付けてください。

電源コンセントにアース端子がない場合

- お買い上げの販売店、電気工事店に相談しアース工事(D種<第三種>接地工事)をしてください。(アース工事費は本製品の価格には含まれておりません)

取り付けてはいけないところ

- ガス管……………爆発や引火の原因になります。
- 電話線や避雷針…落雷のとき、感電や発火の原因になります。
- 水道管……………途中からプラスチックの場合はアースになりません。



ご使用前の確認

使用前に必ず張地が破れていないか確認し、破れがあるときはただちに使用を中止してください。

- 張地を外した状態や破れた状態で使用しないでください。破れた場合は使用を中止し、電源プラグを抜き、修理を依頼してください。
- 施療部位にアクセサリなどの硬いものをつけて使用しないでください。事故やけが、故障の原因になります。
- 頭、胸、腹、骨部へは使用しないでください。事故やけがの原因になります。
- はじめはマッサージの動きを確認してから、弱い刺激を短い時間で使用してください。
- 電源プラグが確実に接続されているか確認してください。
- スイッチが正しく動作するか確認してください。

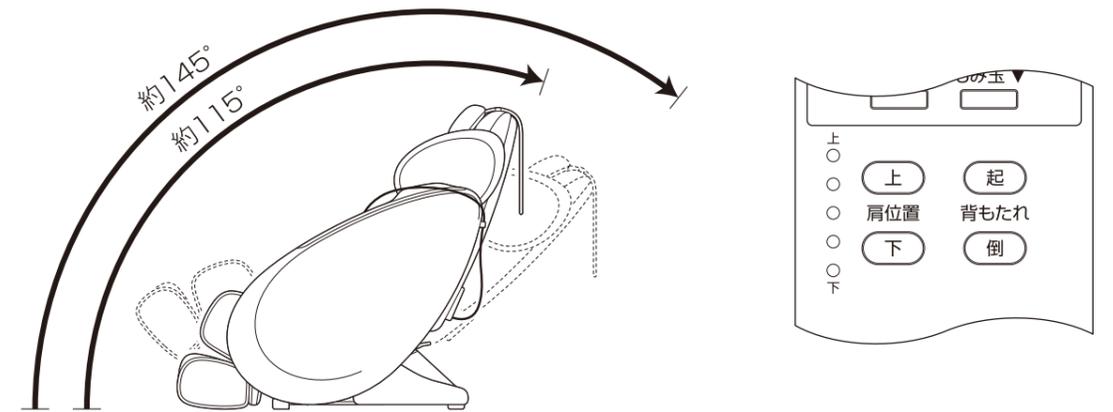


警告

使用前に必ずマッサージ機構部の張地が破れていないか確認する。また、その他の部分にも破れがないか確認する。(どんなに小さな破れでもただちに使用を中止し、電源プラグを抜き、修理を依頼してください)。けがや感電の原因になります。

背もたれとフットレストの角度調節

リモコンの背もたれ(起)(倒)ボタンを押すと、背もたれと連動してフットレストが上下します。背もたれのリクライニング角度は床面に対して約115°から約145°の間で調節できます。



警告

背もたれ、フットレストを動作するときは、必ず周囲に人やペットがいないことを確認する。またフットレストのすき間に足や手、身体を入れない。事故やけがの原因になります。

肩位置の設定

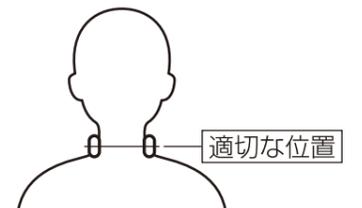
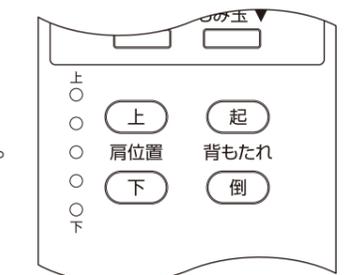
1. 深く腰かけ、頭を背もたれにつけて、ゆったりもたれてください。
2. もみ玉が首をマッサージできるようにヘッドレストの位置を調節してください。
3. 肩位置(上)(下)ボタンを押して、もみ玉の位置を5段階から選んでください。

ご使用ごとに肩位置の設定が必要です。

背の高い人は上に、背の低い人は下に設定してください。また、特に背の低い人はクッションなどで高さを調節してください。

4. もみ玉が適切な位置に当たらないときは、身体をずらして調節してください。

肩位置(上)(下)ボタンを押すと、もみ玉は上移動(もしくは下移動)したあと、左右のもみ動作を行います。その際、もみ玉の上部機構が頭や首を挟まないように注意してください。



使用方法

電源の入れ方

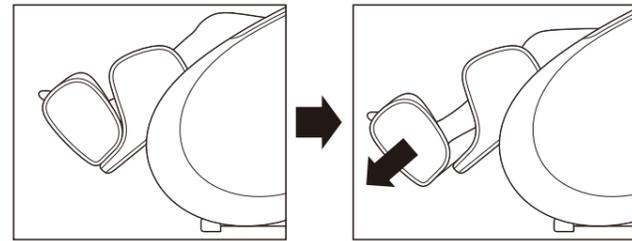
1. 電源プラグを差し込む前に、電源スイッチが「OFF」になっていることを確認してください。
2. 電源プラグをコンセントに差し込んでください。
3. 電源スイッチを「ON」にしてください。電源ランプが点灯します。

フットレストの延伸について

背の高い人や脚の長い人が使用する際にフットレストを最長で約14cm伸ばすことができます。

フットレストに足を入れた状態で下に押し出してください。

- リクライニングをせずにフットレストを伸ばすときは、床を傷つけないようゆっくり伸ばしてください。



自動マッサージ・全身 / 自動マッサージ・部分

1. 施療部を効果的にマッサージするようにあらかじめ設定された5種類の自動マッサージからお選びいただけます。

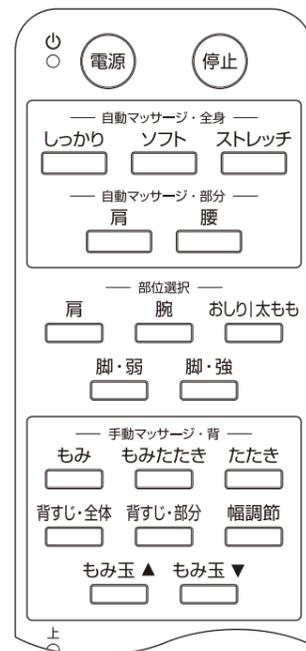
- 自動マッサージ・全身
 しっかり ……背中全体を自動でマッサージします。(たたき動作多め)
- 自動マッサージ・全身
 ソフト ……背中全体を自動でマッサージします。(たたき動作少なめ)
- 自動マッサージ・全身
 ストレッチ ……背すじを中心に自動でマッサージします。
- 自動マッサージ・部分
 肩 ……肩を中心に自動でマッサージします。
- 自動マッサージ・部分
 腰 ……腰を中心に自動でマッサージします。

- 5種類の自動マッサージは **もみ** **もみたたき** **たたき** **背すじ・全体** **背すじ・部分** のすべてのマッサージ機能が単独、複合動作します。
- 部位選択は好みで切り替えが可能です。

2. マッサージをやめたいときに **電源** ボタンを押すと、マッサージ動作が止まり、電源ランプが点滅しながらもみ玉が最上部へ移動し、電源ランプが消灯します。

マッサージを急いで中止したいときに **停止** ボタンを押すと、全ての動作が止まります。

- はじめはマッサージの動きを確認してから、弱い刺激を短い時間で使用してください。
- 刺激が強過ぎるときはタオルなどをあてがい、もみ玉の感触を調節してください。強い刺激のまま使用を続けるとけがの原因になります。



手動マッサージ・背

1. 背すじのマッサージを単独動作(ひとつの動作)、複合動作(ふたつの動作)に切り替えながら、好みのマッサージを行っていただけます。

単独動作…………… **もみ** **もみたたき** **たたき** **背すじ・全体** **背すじ・部分**
 (ひとつの動作)

複合動作…………… **もみ** + **背すじ・全体** **もみ** + **背すじ・部分**
 (ふたつの動作の組み合わせ) **もみたたき** + **背すじ・全体** **もみたたき** + **背すじ・部分**
たたき + **背すじ・全体** **たたき** + **背すじ・部分**

- どちらかの動作を停止させて単独動作に切り替えることもできます。

2. **もみ玉▲** **もみ玉▼** ボタンを使用する。

単独動作、複合動作で **背すじ・全体** を含む動作以外のは、

もみ玉▲ **もみ玉▼** ボタンでもみ玉の高さ調節が可能です。

もみ玉▲ ボタン……押している間、もみ玉が上へ移動し、設定した肩位置で止まります。

もみ玉▼ ボタン……押している間、もみ玉が下へ移動し、下限で止まります。

3. **幅調節** ボタンを使用する。

単独動作…………… **たたき** **背すじ・全体** **背すじ・部分**

複合動作…………… **たたき** + **背すじ・全体**

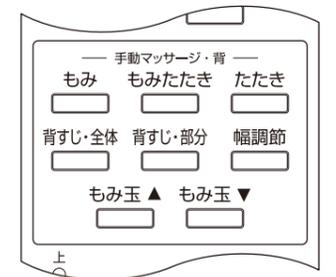
たたき + **背すじ・部分**

使用時に **幅調節** ボタンで、もみ玉の左右の幅を無段階に調節することができます。

4. マッサージをやめたいときに **電源** ボタンを押すとマッサージ動作が止まり、電源ランプが点滅しながらもみ玉が最上部へ移動し、電源ランプが消灯します。

マッサージを急いで中止したいときに **停止** ボタンを押すと、全ての動作が止まります。

- はじめはマッサージの動きを確認してから、弱い刺激を短い時間で使用してください。
- 刺激が強過ぎるときはタオルなどをあてがい、もみ玉の感触を調節してください。強い刺激のまま使用を続けるとけがの原因になります。



マッサージの種類と調節(手動マッサージ・背の場合)

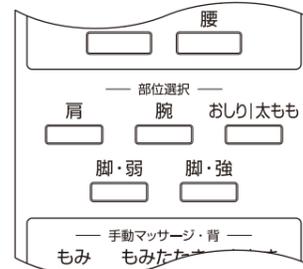
動作	肩位置調節	上下調節	幅調節
<input type="checkbox"/> もみ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	—
<input type="checkbox"/> もみたたき	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	—
<input type="checkbox"/> たたき	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/> 背すじ・全体	<input type="checkbox"/>	—	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/> 背すじ・部分	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/> もみ + <input type="checkbox"/> 背すじ・全体	<input type="checkbox"/>	—	—
<input type="checkbox"/> もみ + <input type="checkbox"/> 背すじ・部分	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	—
<input type="checkbox"/> もみたたき + <input type="checkbox"/> 背すじ・全体	<input type="checkbox"/>	—	—
<input type="checkbox"/> もみたたき + <input type="checkbox"/> 背すじ・部分	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	—
<input type="checkbox"/> たたき + <input type="checkbox"/> 背すじ・全体	<input type="checkbox"/>	—	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/> たたき + <input type="checkbox"/> 背すじ・部分	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

部位選択

1. 肩から脚のエアバッグを単独動作(ひとつの動作)、複合動作(ふたつ以上の動作)に切り替えながらお好みのマッサージを行っていただけます。

肩 腕 おしり/太もも …… エアバッグが加圧、減圧をくり返し動作しながらマッサージします。

脚・弱 脚・強 …… エアバッグが、ふくらはぎと足のマッサージを行います。
 脚・弱 脚・強 でエアバッグの強さを好みで切り替えてください。



- 手動マッサージ・背の たたき もみたたき 使用中は 肩 ボタンの操作はできません。
- エアバッグが適切な位置に当たらないときは、背もたれを倒したり体をずらして調節してください。
- 刺激が弱いときはタオルなどをあてがい、エアバッグの感触を調節してください。



注意

座らない状態でエアバッグを動作しない。
エアバッグの耐久性が低下する原因になります。

オートタイマーについて

使い過ぎや切り忘れを防止するため、動作開始から約15分で自動的に止まります。また、4分間ボタン操作がないと電源ランプが消灯します。(再度動作させる場合は電源ボタンを押してください)

停電時のご注意

停電復帰時の事故やけがを防止するため、電源スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。

使い終わったら

1. 背もたれが倒れた状態、フットレストが上がった状態の場合は、背もたれ(起)ボタンを押して背もたれを起こして、フットレストを下げてください。
 2. 電源ボタンを押して電源ランプを消灯してください。
 3. 電源スイッチを「OFF」にしてください。
 4. 電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 電源ボタンで終了した場合は、電源ランプが消灯し、すべてのボタン操作ができません。再び操作をする場合は電源ボタンを押して電源ランプが点灯してから行ってください。



注意

椅子の乗り降りは必ず、フットレストを完全に下げた状態で行う。
転倒による事故やけが、故障の原因になります。

使用上のご注意

合成皮革が変色や変質する原因になります。
永くお使いいただくために次の使用にご注意ください。

- 風呂あがりなど、体が汗ばんだ状態で使用しないでください。
- 整髪料や化粧品などを接触させないでください。
- ビニールや室内の壁紙などに長時間接触させないでください。

お手入れについて

本体

- 柔らかい乾いた布でふき取ってください。
- 汚れがひどい場合は、ぬるま湯にうすめた中性洗剤を含ませた布をよくしぼってからふき、仕上げに乾いた布で水分をふき取ってください。

布部分

- ぬるま湯にうすめた中性洗剤を含ませた布をよくしぼってからふき取ってください。
- 仕上げに水を含ませ、よくしぼった布でふき取ってください。

リモコン

- 柔らかい乾いた布でふき取ってください。



注意

お手入れの際はシンナー、ベンジン、アルコール、熱湯、アイロンやドライヤーは使用しない。
変色・変形の原因になります。

保管について

- 電源プラグをコンセントから抜き、アース線を取りはずしてください。
- 汚れやホコリを取り、湿気が少なく直射日光があたらない場所に保管してください。
- 電源コードはねじれをほどこいて保管してください。

故障かなと思ったら

点検、修理を依頼される前に下記のご確認をお願いします。

症 状	調べるところ
<ul style="list-style-type: none"> ● もみ玉と布がすれる音 ● 張地とその他がすれる音 ● マッサージ動作時のモーター音 ● エアーマッサージ中の加圧および減圧の音 ● 背もたれボタン、もみ玉上下調節ボタンの使用時のタイムラグが大きい 	<ul style="list-style-type: none"> ● 構造上のもので機能などに影響はありません
<ul style="list-style-type: none"> ● もみ玉が止まる 	<ul style="list-style-type: none"> ● 無理な力がかかっていますか 下記「安全装置について」を参照
<ul style="list-style-type: none"> ● エアーバッグが加圧をしない、または弱い 	<ul style="list-style-type: none"> ● エアーチューブが完全に接続されていますか
<ul style="list-style-type: none"> ● 動作しない、動作が止まる 	<ul style="list-style-type: none"> ● リモコンの電源ボタンは押していますか ● リモコンの電源ランプはついてますか ● 電源プラグが抜けていませんか ● 電源スイッチが切れていませんか ● オートタイマーが働き停止状態になっていませんか

症 状	直し方
<ul style="list-style-type: none"> ● 動作せずリモコンのランプが点滅する 	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源プラグを差し直してください (外来雑音による、誤動作が考えられます)
<ul style="list-style-type: none"> ● 連続使用時にマッサージが止まる (リモコンランプは点灯している) 	<ul style="list-style-type: none"> ● モーターの温度上昇のため、安全装置が働いています しばらく本体を休ませて(1時間程度)から再度動作を確認してください

機器に異常音や動作しないなどの異常や故障が発見された場合は、ただちに使用を中止してください。
電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げ販売店またはお客様ご相談センターに点検、修理を依頼してください。

安全装置について

もみ玉に無理な力がかかると安全装置が働き動作が止まることがあります。そのときは一度電源スイッチを切り、少し時間を置いてから再度電源スイッチを入れてください。特に体重100kg以上の方は身体を浮かせ気味にしてお使いください。

愛情点検について

しばらく使用しなかった機器を使用するときは、使用前に機器が正常に動作することを確認してください。

 <p>愛情点検</p>	<p>このような症状はありませんか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● こげくさいにおいがする ● 電源コード、プラグが異常に熱い ● コードを動かすと通電したり、しなかつたりする ● その他異常がある 		<p>故障や事故防止のため使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、必ずお買い上げ販売店またはお客様ご相談センターに点検、修理をご相談ください。</p>
---	---	---	---

仕 様

販売名	マッサージチェア CHD-9224
医療機器認証番号	303AHBZX00016000
医療機器の種類	管理医療機器
一般的名称	家庭用電気マッサージ器
定格	AC100V 50/60Hz 71W
定格時間	20分
オートタイマー	約15分
肩位置調節	5段階
もみ玉幅調節	無段階
もみ回数(背面)	約22回/分
たたき回数(背面)	約330回/分
背すじ全体速さ(往復)	約80秒
背すじ施療範囲	約70cm
背すじ部分移動距離	約12cm
エアーマッサージ空気圧	80kPa以下
背もたれ角度	約115°～約145°
外形寸法	背もたれ 起きた状態 幅 約77cm×奥行 約120cm×高さ 約105cm 背もたれ 倒れた状態 幅 約77cm×奥行 約164cm×高さ 約78cm
質量	約45kg
電源コード長さ	約2m
張地	合成皮革、ポリエステル
付属品	ヘッドレスト、ひじ掛けパネル、座クッション
製造販売元	大東電機工業株式会社 〒577-0026 大阪府東大阪市新家東町2-38
医療機器製造販売業許可番号	27B2X00055

アフターサービスについて

- 保証書(裏表紙)
保証書は所定事項の記入および記載内容をご確認いただき大切に保管してください。
- 保証期間中に修理を依頼される場合
保証書の記載内容に従って修理いたします。
- 保証期間を過ぎて修理を依頼される場合
修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。
- 補修用性能部品の最低保有期間
当社は補修用性能部品を製造打ち切り後最低6年間保有しております。(ただし、縫製部品は除きます)。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- その他ご不明な場合
修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げ販売店またはお客様ご相談センターにお問い合わせください。

地球の環境保護のため、廃棄するときはそのまま放置しないで各自治体の取り決めにしたがってください。

お客様ご相談センターのご案内

商品の返品・返金などについては、お買い上げ販売店にお問い合わせください。

商品のお取り扱い方法、修理などのご相談は

フリーダイヤル  **0120-064-762**

※お客様がご加入されている電話(NTT以外の一般回線、IP電話など)によっては、ご利用できない場合がございます。

上記番号がご利用できない場合は下記番号にお問い合わせください。

TEL 086-722-3482

FAX 086-722-5055

岡山大東電機工業株式会社
〒709-3104 岡山県岡山市北区建部町角石谷 1503-1

【受付時間(祝日を除く月～金)9:00～17:00】
都合によりお休みさせていただくことがあります。

お客様の個人情報のお取り扱いについて

お客様よりお知らせいただいた氏名・住所などの個人情報は、当社商品のご相談への対応や修理およびその確認などに利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。なお、お客様の個人情報は弊社で責任をもって管理し、第三者への開示や他の目的には使用いたしません。

製造販売元

大東電機工業株式会社

〒577-0026 大阪府東大阪市新家東町2-38